



平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 郵船ロジスティクス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 水島 健二
 (コード番号 9370、東証第一部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
 高野 健
 (TEL.03-6703-8298)

**平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想と実績との差異、
 通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当と配当予想の修正に関するお知らせ**

平成 29 年 4 月 28 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて、平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当と配当予想の修正についてお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想と実績との差異
 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 236,000	百万円 2,700	百万円 2,600	百万円 300	円 銭 7.11
実績 (B)	236,408	505	516	△497	△11.80
増減額 (B) - (A)	408	△2,195	△2,084	△797	-
増減率 (%)	0.2	△81.3	△80.2	-	-
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成29年 3 月期第 2 四半期)	214,584	2,896	3,855	△189	△4.49

2. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 477,000	百万円 6,700	百万円 6,500	百万円 1,400	円 銭 33.20
今回修正予想 (B)	480,000	3,000	2,800	300	7.11
増減額 (B) - (A)	3,000	△3,700	△3,700	△1,100	-
増減率 (%)	0.6	△55.2	△56.9	△78.6	-
(参考) 前期実績 (平成29年 3 月期)	439,141	4,224	5,970	△2,511	△59.54

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期は、海上事業は仕入れ上昇局面において粗利改善に時間を要したことに加え、取扱いが想定に届かず、利益が伸び悩みました。航空事業は仕入れ高止まりが継続するなか、日本を除くアジアで想定以上に粗利改善に時間を要し、本格的な改善には至りませんでした。米州では景気回復を背景とした輸送需要の高まりにより競争が激化し、欧州では取扱いが想定に届かず粗利が減少しました。ロジスティクス事業は米州の内陸輸送で取扱いが低迷したほか、賃金水準の上昇が人手を要する同事業に影響し、利益が大幅に減少しました。南アジア・オセアニアの一部地域では、経済成長鈍化の影響もあり荷動きが伸び悩みました。これらの結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を下回りました。

通期の連結業績予想につきましても、当第2四半期の業績を勘案するとともに、中長期経営計画のもと販売拡大と利益改善の取り組みを推し進めるなかで、第3四半期以降も引き続き厳しい事業環境が懸念されることから、上記のとおり修正いたします。

4. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年4月28日公表)	前期実績 (平成29年3月期第2四半期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	7円00銭	8円00銭	9円00銭
配当金総額	295百万円	—	380百万円
効力発生日	平成29年12月5日	—	平成28年12月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

5. 配当予想の修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年4月28日公表)	8円00銭	8円00銭	16円00銭
今回修正予想	—	未定	未定
当期実績	7円00銭	—	—
前期実績 (平成29年3月期)	9円00銭	9円00銭	18円00銭

6. 剰余金の配当及び配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最優先課題の一つと認識しており、業績の許す限り、安定した配当の実施を基本としております。しかしながら、平成30年3月期の中間配当については、本日公表しました平成30年3月期第2四半期連結業績を勘案し、7円といたします。期末配当予想については未定とさせていただきます、決定次第速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以上